

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議で利用者の利用状況や運営報告は行っているが、意見交流が少なく、地域の方の参加者も限られており、欠席される時もある。また、欠席されたご家族様へ議事録が配布できていない。	地域代表の方の参加の定着や増員し、地域の方やご家族様の興味を持たれる議題について多くのご意見やご相談など出して頂き、話し合える場となり、今後の地域活動に活かしていく。	・地域の老人会や女性会、学校の先生、警察や消防などに参加して頂けるよう働きかけ、毎回、運営報告以外にテーマを掲げ、案内時に伝える。 ・ご家族へ近況報告などのお手紙を出す際に議事録を同封する。	12ヶ月
2	49	馴染みの生活の場への外出支援。外出希望のない方の外気浴や散歩の機会が少ない。身体を動かす機会が少ない方もおられる。	個々に馴染みの場所への外出や散歩や買い物など生活習慣であった外出の機会を利用者に均等に提供する。また、外出以外にも楽しい気持ちで身体を動かす機会を増やす。	個々に馴染みの場所や入居前の生活習慣について聞き取りを行い、協力者や社会資源についても職員や家族の意見を出し合えるように働きかける。 風船バレーやリズム体操など身体を動かすレクリエーションの機会を増やす。	12ヶ月
3	35	消防訓練は年2回、実施しているが、自然災害を想定した訓練が実施できていない。また、事業所内のみで実施しており、地域との協力体制を築けていない。	避難訓練について、火災時の避難訓練は今までと同じく年2回実施し、その他の災害を想定した訓練を年1回、行う。その内の1回は地域の方に参加して頂く。	運営推進会議で災害時の地域での避難体制について話し合いを行い、町内会と合同で行える実施可能な訓練を消防署に伺い、実現できるよう町内会に働きかける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。